

2015年6月28日

自治労活動者講座

今、問われていることは何か

峰崎直樹

1,最近の国会論戦から

憲法改正という正攻法をあきらめ、解釈改憲に切り替えた安倍自民党
3人の憲法学者の「違憲」発言の衝撃
沖縄の2紙(沖縄タイムス、琉球新報)に対する攻撃
公明党の姿が見えない
民主党はチャンスなのだが、政界再編論議の方が気になるのかな
安全保障関連法案に対する国民的大衆運動は展開できるのか
要となるのが、連合なのだが……。

2,今の民主主義は、どうなっているのか

政府に対する信頼度、なぜ日本は信頼度が低いのか
国民に対する信頼度、なぜ日本は信頼度が低いのか
井手英策慶応大学教授、朝日新聞(5月28日)「明日を探る」より

「資本主義的」民主主義になっている、
未組織納税者・利益集団・政治家モデル
資本主義社会における、労働者集団 vs 資本家・経営者の力関係は
頑張らなければならない労働組合等、社会民主主義勢力

3,やはり気になる、「社会保障・税一体改革」の行方

消費税の引き上げと日本経済
2020年、プライマリー黒字の達成へ
2020年以降、財政赤字の累積額の削減へ
安倍政権は、毎年社会保障費の自然増約1兆2,000億円を5,000億円にまで
圧縮へ、社会保障はどうなる、国民負担の増加は必至
最後は、再び日本の財政の立て直しへ、問題はどうか立て直していけるのか